

山中波京 雙心 歌人、民藝研究者。明治十九年二月一日東京市小山

町生れ、昭和四十五年八月二十日歿（八六―一九七〇）。本名省一。明治

二十九年仙臺第一中學校卒。その後農林省、農林協會等へ勤務した。

雑誌『新韻』、『百合』（明治三十六年）創刊、また新詩社の社友

として歌作を『明星』へ發表（明治三十七―三十八年）。四十年『東

北文藝』同人、この随筆歌結社々潮會を組織、原百合（阿佐緒）等

を擁し、會員作品は『々潮會歌草』と題して随時『河北新報』紙上に

掲載。更に『々潮會歌集』『七奏』（明治四十年刊）を編纂出版。自歌集

『愛人』（明治四十二年刊）がある。後年民藝研究へ従事。